



いっぺいといっぱく

市長のまちづくりにかける想いを市長の語り口でお伝えます。
市HP「よせがもん」もぜひご覧ください。

Vol.69 ふるさと

今年の夏、市内各所で行われた夏祭りに数多く参加させていただきました。

その中の一つ、血の池公園(城屋敷地内)での夏祭りは、旧集落単位で行われている数少ない夏祭りです。私が、祭り当日の朝早く、血の池公園へ行ってみたら、地域の年長者から若者までが集まって、自分達で盆踊りのやぐらを組んだり、テントを立てたり準備を試みしました。中には、所属する組織で立派な肩書を持つ人もいましたが、地域では肩書は関係ありません。年代も肩書も関係なく、ワイワイと取り組めるのは、地域活動だからこそその面白さだと感じました。

岩作三ヶ峯の住宅地「パークサイドヒルズ」では、今年初めて、「第0回夏祭り」が開催されました。最初に夏祭りをやるのか、やらないのか地域内でアンケートを取って開催を決め、「第0回」としたのは、今後も継続して行うためのお試しだからだそうです。後日、実行委員の一人は、「ゼロから作り上げるのは本当に大変でした。でも、参加者が一緒になって盆踊りを踊る様子を見て、報われた思いがしました」と話してくれました。

こうした思い出の一つひとつによって、長久手が子ども達の「ふるさと」になっていくのを感じ、大変な苦勞をしながらも準備、運営をしていただいた方々に、改めて感謝を申し上げます。

今は、生活が便利になり、地域とつながってなくても、助け合わなくても暮らせるようになりました。困ったことはお金で解決できる場面も多くあります。夏祭りも業者に外注すれば、お金はかかるけれど実施できます。でも、それでは、つながりも愛着も、達成感も生まれません。一方で、自前で実施すれば、仕事終わりに集まって話し合ったり、寄付のお願いに回ったり、当日も暑い中、準備や片づけをする必要があります。でも、そうして共に苦勞したり、汗をかいたり、大変なことを一緒に乗り越えたときにこそ、つながりや愛着は生まれるものだと思います。

何とかして「つながりのある長久手にしたい」と思っています。「つながり」は、今の私たちにとっては、とても面倒なことかもしれません。でも、南海トラフ巨大地震を想像したとき、隣に誰が住んでいるかも分からない状態で、このまちは本当に大丈夫でしょうか。

面倒であっても今からつながりがある長久手にしていくことが、次の世代の子ども達にとっても、このまちが住みやすいまちになっていくと思っています。



血の池公園での夏祭りの様子

ふれあい つながり みんなが楽しむまちづくり
こんにちは！西小学校区まちづくり協議会 **検 索** です。

みなさんの手で
きれいなまちづくりを
「こんにちは！」
みんなであいさつ
しましょう♪

西小校区内の公園は子供会や有志の方が清掃しています。地域の方もぜひ一緒にご参加ください。各公園の清掃日は下記までお問合せください。

道で出会ったら「こんにちは」とあいさつを交わらせる方が何人いますか？あいさつし合える方が一人でも増えたらいいですね。

☎0561-64-5331 西小学校区共生ステーション
nishi.no.machikyo@gmail.com

市が洞

市が洞小学校 イメージキャラクター
小学校区まちづくり協議会

■第3回運営会議を開催します

市が洞小学校区共生ステーションにて、より多くの皆さまのご意見を協議会活動に反映するための意見交換を行います。運営会議の皆さまはご出席をお願いします。

○日時 令和元年10月6日(日)10時～
お問い合わせは協議会まで

■「ファミリーチャレンジ!!防災」

市内で唯一設置してある「竈ベンチ」を使用するなど、「防災活動」の実際を親子で学び、体験します。

○日時 令和元年10月27日(日)10時～14時

○場所 長湫南部公園 **多くの皆様のご参加をお待ちしています!**
<http://ichigahora.sakura.ne.jp/> (協議会HP)

長久手市地域見守り安心ほっとライン

0561-63-5556

24時間
365日受付

ご近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください

